

昭和45年度

事業概要

京都府立図書館

目 次

1. 沿 革.....	2
2. 概 況.....	4
3. 利用狀況.....	4
4. 藏 書.....	7
5. 組 織.....	8
6. 經 費.....	8
7. 利用案内.....	9

1. 沿革

- 明治31年4月 府立京都図書館御苑内創立
館長 三宅五郎三郎氏就任
- 〳 6月 業務開始
- 33年 夜間開館を行なう 館長原田千之助氏 中道貫一氏と異動
- 36年4月 館長 湯浅吉郎氏就任
- 〳 10月 巡回図書館（貸出文庫）制度開始
- 38年4月 児童室開設
- 39年6月 館外貸与規則制定告示
- 〳 11月 新館起工式
- 42年2月 新館竣工
- 〳 3月 京都府立京都図書館規則告示
- 〳 4月 新館開館
- 大正5年5月 湯浅吉郎館長退職
- 〳 10月 北島貞顕氏 館長に就任
- 8年1月 本館図書分類目録編纂に着手
- 11年4月 貸出文庫を増設
- 14年3月 児童室を閉鎖
- 昭和3年3月 帯出規程告示
- 〳 4月 個人貸出開始
- 〳 6月 和漢図書分類目録 分類表12冊作製
- 9年10月 京都府中央図書館に指定
- 15年11月 北島貞顕館長退職 内藤乾吉氏 館長に就任
- 16年5月 児童室復活開室
- 22年7月 内藤乾吉館長退職 西村精一氏 館長に就任
- 〳 8月 個人貸出制度廃止
- 23年4月 児童室を現在室に移転
- 〳 9月 読書ルーム開設（河原町丸善京都店地下）
- 24年4月 読書相談開始
- 〳 6月 河原町分館開設（河原町丸善京都店地下）
- 25年2月 伏見分館開設（伏見信用金庫2階）
- 25年3月 貸出文庫制度廃止
- 〳 6月 宮津地方分館開設（宮津町役場内）
- 〳 7月 綾部地方分館（綾部市立図書館内）及び峰山地方分館（丹後地方教育局内）に開設
- 〳 8月 学生自由閲覧室新設
- 〳 11月 京都府立図書館設置条例公布（条例第62号）
- 26年4月 上京分館開設（北区紫郊会館内）
- 〳 9月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
- 〳 10月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
- 〳 11月 本館大閲覧室安全開架式を実施

- 26年12月 本館新体制で開館
- 27年6月 本館読書相談係設置
- 〃 7月 園部地方分館（園部町立図書館内）、北桑田地方分館（周山町下中）及び木津地方分館（旧役場内）開設
- 昭和28年4月 宮津地方分館市立図書館内に移転
- 〃 〃 本館 月曜休館を実施
- 26年2月 伏見分館新築工事着工
- 〃 7月 木津地方分館（木津小学校内）に移転
伏見分館庁舎竣工移転
- 29年 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30年6月 峰山地方分館移転（丹波公民館内）
- 〃 9月 青年学級文庫実施
- 31年5月 上京分館移転（桜谷文庫内）
- 〃 9月 河原町分館閉館
- 32年6月 中京分館（河原町分館改称）開館（烏丸庁舎内）
- 〃 10月 宮津地方分館移転（労働セツルメント内）
- 35年10月 中京分館個人貸出開始
- 37年9月 峰山地方分館移転（丹波小学校内）
- 38年3月 本館読書相談係 学生室 貸出文庫を閉鎖、蔵書の一部を資料館に搬入
- 〃 5月 木津地方分館移転（町民センター内）
- 〃 7月 綾部地方分館移転（市民センター内）
- 〃 10月 西村精一館長 京都府立総合資料館長に就任 相馬利雄氏 館長に就任
- 〃 11月 本館日曜・土曜午後夜間を休館
- 〃 12月 児童室土・日曜休室
- 39年1月 本館外装改修工事着工
- 〃 5月 本館夜間再開（9時迄）貸出室設置 児童室貸出実施 土曜開室
宮津地方分館移転（宮津市立図書館内）
伏見分館貸出実施
- 39年7月 市内分館 日曜休館を実施
- 40年1月 中京分館移転（京一商同窓会館）
- 〃 7月 児童室に母親文庫開設
- 〃 9月 府教育委員会基本規則一部改正
教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施
- 〃 11月 中京分館移転（京都府中京庁舎内）
- 41年9月 綾部地方分館閉館
- 〃 11月 園部地方分館閉館
自動車文庫発足（蜷川知事「あゆみ号」と命名）
- 42年7月 本館修繕工事着工休館
- 〃 9月 貸出室移転（旧学生室）再開
- 44年12月 本館夜間開館（午後7時）に変更
- 45年8月 相馬利雄館長退職 荒尾利就氏 館長事務取扱就任退職
岩崎彰之助館長就任

2. 概 況

京都府立図書館は、昭和38年2月に府民待望の図書館新館として、市内洛北の地に府立総合資料館が設立され、以来8ケ年を経過しました。

この間両館の利用者は増大の一途をたどると同時に、他方、戦後日本の社会構造の変貌と、その矛盾にかかわって、府民のくらしと文化をめぐるさまざまな問題が、府としての図書館行政に対しても、よりきめこまかい検討と、強力な振興策の実現を迫っている時期であります。

そこで、岡崎本館は、「親しみやすく、利用しやすい」府民の図書館として充実していくための基盤整備を重点に、努力を続けています。

昭和45年度における本館および市内の3分館（伏見、中京、上京）の入館者は、延260,536人に達し、前年度に対し約23,000人の増加となっています。

また団体貸し出しを行なっている、自動車文庫「あゆみ」号は、府下中丹、南丹地域を中心に14市町41駐車場を巡回し、それ以外の地域を受け持つ地方の4分館（木津、北桑、宮津、峰山）では、対象となる団体がいづれも過疎地域だけに、その影響が若干みられ、わずかに減少していますが、図書資料の利用面では逆に増加していますので、今後の奉仕体制を改善工夫しなければならぬ課題でもあります。

3. 利用状況

(1) 府立図書館は、明治31年4月に開館し、昭和45年度末までの総入館者数は約1,100万人に達しています。

近年女子の利用者は飛躍的に増加をみて本年度は昨年度より約7%増となっています。開館から本年度末までの入館者数は次のとおりであります。

年次区分		総 数 (73年間)		同 左 の 内 訳			
				明治31年～昭和20年(48年間)		昭和21年～昭和45年(25年間)	
人 数		利用者(入館)数	割 合	利用者(入館)数	割 合	利用者(入館)数	割 合
		人		人		人	
総 数		11,057,418		4,288,759		6,768,659	
内 訳	男	8,919,485	80.7	4,064,052	94.8	4,855,433	71.8
	女	2,137,933	19.3	224,707	5.2	1,913,226	28.2

(2) 市内4館の利用状況

本年度の市内4館の利用状況は、次のとおりであります。

本館及び市内分館の利用状況

区 分		館 名				合 計 (又は平均)
		本 館	伏見分館	中京分館	上京分館	
入 館 者 数 (人)		177,079	46,646	20,513	16,298	260,536
資 料 利 用 者 数 (人)		72,742	20,432	18,700	4,673	116,547
〃 利 用 冊 数 (冊)		104,650	33,887	35,811	32,686	207,034
開 館 日 数 (日)		287	281	281	281	283
1 日 平 均 入 館 者 数 (人)		617	166	73	58	921
1 日 平 均 資 料 利 用 冊 数 (冊)		365	121	127	116	732
資料利用者の内訳 (割合)	男 (%)	62	46	78	68	62
	女 (%)	38	54	22	32	38
	一 般 (%)	19	25	66	12	27
	学 生 (%)	47	32	34	66	43
	児 童 (%)	34	43		22	30

(3) 市内4館の利用者別状況

市内4館の入館者のうち、図書資料等利用した者は本年度116,547人であり、その半数近くが学生、生徒で占めています。しかし、一般府民の利用が僅かずつであるが増加している点は、特記すべきであります。

市内4館における類別図書資料利用状況

館 別	類 別			計
	一 般	学生及び生徒	児 童	
本 館	13,936	34,480	24,326	72,742
伏 見 分 館	5,103	6,486	8,843	20,432
中 京 分 館	12,332	6,368		18,700
上 京 分 館	572	3,082	1,019	4,673
計	31,943	50,416	34,188	116,547
同上割合 (%)	27.5	43.2	29.3	100

(4) 市内4館の利用図書

市内4館で年間116,547人が図書資料を利用し、その利用冊数は207,034冊(1日平均732冊)であり、これを分類別にみると次のとおりであります。

市内4館の分類別利用冊数

区分	分類別	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	児童	新聞雑誌	計
計	冊数	5,570	4,719	10,301	14,013	9,987	3,509	1,557	5,959	4,736	43,304	50,690	52,689	207,034
	割合	2.7	2.3	5.0	6.8	4.8	1.7	0.7	2.9	2.3	20.9	24.5	25.4	100
内訳(冊)	本館	2,134	3,553	7,771	9,353	7,138	2,527	876	3,740	3,365	26,054	31,231	6,908	104,650
	伏見分館	1,433	383	1,203	1,331	1,408	434	127	1,083	617	7,769	17,310	789	33,887
	中京分館	1,353	675	852	2,748	396	312	418	924	371	8,499	19,263	19,263	35,811
	上京分館	650	108	475	581	1,045	236	136	212	383	982	2,149	25,729	32,686

(5) 館外への貸し出し

本館では昭和44年12月から従前午後9時まで開館していた夜間奉仕体制を午後7時に変更し、これにかわる館外貸し出し制度をより充実しました。

とくに前年度と比較しますと、登録者数では約2,000人、貸出者数約18,000人、貸出冊数では約33,000冊の増加を見えています。

本年度における市内4館の利用状況は、次のとおりであります。

館外貸出状況

館名	登録者数	貸出者数	貸出冊数
本館	4,557人 (うち児童 1,166)	33,284人 (うち児童 11,033)	57,276冊 (うち児童 19,736)
伏見	1,766 (うち児童 527)	12,775 (うち児童 5,258)	21,515 (うち児童 9,749)
中京	738	3,848	6,693
計	7,061	49,907	85,484

(6) 団体貸し出し

(ア) 地方4分館と自動車文庫は団体貸し出しのみを行なっています。

地方4分館の本年度利用状況は、利用団体延862団体、貸出冊数28,369冊となっております。これを前年度と比較しますと、団体数では僅かに減少していますが、貸出冊数では約1,000冊増加しています。

4分館の利用状況は、次のとおりであります。

地方4分館の利用状況

分館名	利用団体数	利用冊数
峰山	249	7,858
宮津	193	7,165
北桑	211	8,281
木津	209	5,065
計	862	28,369

団体種別の利用状況

分館名	社会教育 団 体	図 書 館 公 民 館	職 域 団 体	学 校	読 書 会	そ の 他	計
峰 山			63	95	90	1	249
宮 津	20	2	52	18	100	1	193
北 桑	8	37	112	26	27	1	211
木 津	4	2	76	58	68	1	209
計	32	41	303	197	285	4	862
割合 (%)	3.7	4.7	35.2	22.8	33.1	0.5	100

(イ) 自動車文庫は、本年度14市町41駐車場を9巡回しました。本年度の利用状況は、次のとおりであります。

自動車文庫貸出状況

区 分	登 録 者 数	貸 出 者 数	貸 出 冊 数
利用状況	213 団体 3,111 人	1,078 団体	20,825 冊

区 分	社 会 教 育 団 体	図 書 館 公 民 館	職 域 団 体	学 校	読 書 会	計
団体種別の 利用状況	363	39	278	94	304	1,078

4. 蔵 書

昭和45年度末における蔵書冊数は
137,673 冊で、その内訳は次の
とおりであります。

また、分類別の蔵書構成割合は、次の
とおりであります。

各館別蔵書冊数

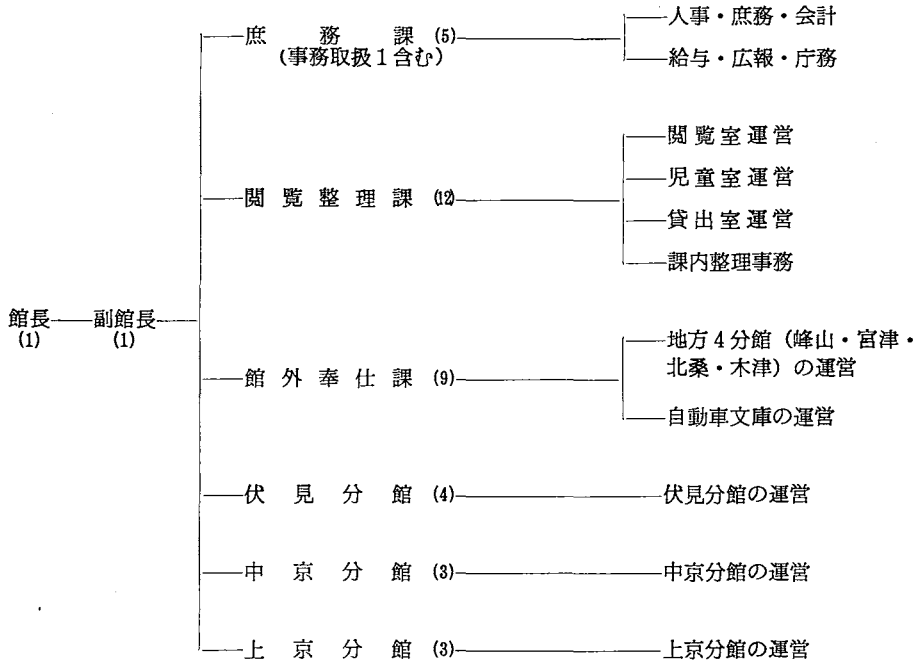
区 分	冊 数	区 分	冊 数
本 館	46,976	峰山地方分館	7,624
伏見分館	7,053	宮津 〃	7,254
中京 〃	8,187	北桑 〃	5,658
上京 〃	8,489	木津 〃	5,925
館外奉仕課	17,314	別 置	13,147
自動車文庫	10,046	合 計	137,673

蔵書構成割合

分 類	割 合	分 類	割 合
総 記	4.5%	産 業	3.3%
哲 学	3.5	芸 術	5.7
歴 史	8.9	語 学	1.7
社会科学	13.6	文 学	47.5
自然科学	6.4		
工 学	4.9	計	100

5. 組 織

職員は、館長以下事務職員34名，技術職員1名，事務員1名，庁務員1名，計37名であります。組織を図示すると次のとおりである。



6. 経 費

本年度の諸経費は，70,089千円であり，内訳は次のとおりであります。

なお，前年度より約13,000千円増加となっておりますが，その大半は人件費であります，図書資料費は約2%増(1,800千円)であります。

このうち，図書資料費を各館別にみると，次のとおりである。

館別図書資料費内訳

費 目	金 額	割 合
1 人 件 費	59,323 ^{千円}	84.6%
2 図書登料費	4,824	7.0
図 書 費	4,224	
定期刊行物費	600	
3 その他の経費	5,942	8.4
計	70,089	100

区 分 館 名	図 書 費	定期刊行物 費	計	備 考
本 館	2,070 ^{千円}	264 ^{千円}	2,334 ^{千円}	
伏見分館	227	96	323	
中京 "	192	132	324	
上京 "	227	96	323	
地方4分館	308	12	320	
自動車文庫	600		600	
巡回文庫	600		600	
計	4,224	600	4,824	

7. 利用案内

(1) 所在地一覧

館名	所在地	電話	郵便番号
本館	京都市左京区岡崎成勝寺町9	771-0069 771-2450	606
伏見分館	京都市伏見区瀬戸物町746	601-9148	612
中京分館	京都市中京区富小路二条上ル	211-5728	604
上京分館	京都市北区等持院東町56	461-9396	603
峰山地方分館	中郡峰山町字丹波	07726-2-0364	627
宮津地方分館	宮津市鶴賀	07722-2-2730	626
北桑地方分館	北桑田郡京北町字下中	07754-40	601-05
木津地方分館	相楽郡木津町字南垣外	07747-2-0501 内線 25	619-02

(2) 開館時間

区 分		開 館 時 間	
本館	閲覧室	月～土	9.30～19.00
	児童室	月～土	13.00～17.00
	貸出室	月～土	9.30～19.00
市内分館	伏見・中京	月～土	12.00～18.00
	上京		12.00～17.30
地方分館		月～金	8.30～17.00
		土	8.30～12.00

(3) 休館日

日曜日, 毎月末

国民の祝日

年末, 年始

ばく書期